



## 今月の主な内容

- ◆ **特集** 写真で振り返る令和元年度 P 2～3
- ◆ リサイクルセンターからのお知らせ P 5
- ◆ 愛犬と一緒に暮らすために P 6
- ◆ 村のわだい P 8～9
- ◆ 村からのお知らせ P 10～11

## 表紙の風景

2月12日、認定こども園上更別幼稚園で雪まつりが開かれました。季節外れの暖かさの中、親子で宝探しや鬼ごっこ、そりすべりなどを楽しみ、園庭を駆け回る子どもたちは笑顔いっぱいでした。



9月 どんぐり村の商店街ナイトマーケット開催



9月 敬老会開催



9月 全日本ママチャリ耐久レース開催



4月 西山村政2期目がスタート



4月 「コミュニティ・スクール」が始動



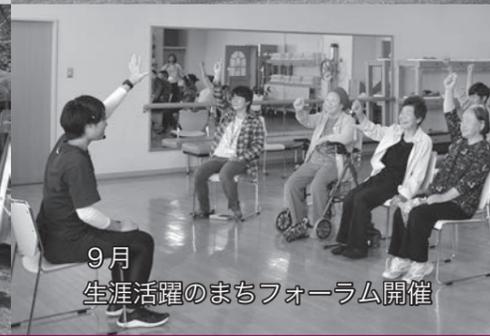
4月 歯科診療所に指定管理者制度を導入



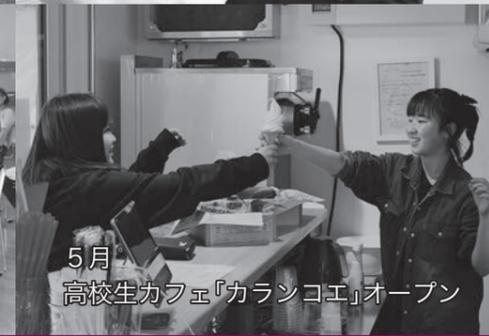
10月 JICAより職員の派遣を受け入れ



10月 スロウ村の仲間たち開催



9月 生涯活躍のまちフォーラム開催



5月 高校生カフェ「カラコエ」オープン



5月 道の駅さらべつ20周年感謝祭開催



5月～ 「どんぐりの村で自然と遊ぶ」開催



11月 渡基文さん 日本農林漁業振興会会長賞受賞

**特集**

**写真で振り返る 令和元年度**

昨年5月1日、30年あまりにわたって続いた「平成」が終わりを迎え、新たな時代「令和」の幕が開きました。

この1年間、村内では農業・福祉・教育など数多くの活動が活発に展開。広報さらべつでは、みなさんにご協力いただきながら、カメラを片手に活動の様子を取材し、紙面でご紹介してきました。

今月号では、その1コマ1コマを写真で振り返ります。



8月 近未来技術等社会実装事業 公開実証テストを実施



11月 総合文化祭開催



11月 無人トラクターの実証テスト実施



10月 大収穫祭でどんちゃん体操お披露目



6月 西海副村長就任



5月 すももの里まつり開催



5月 十勝地区ラジオ体操講習会開催



1月 さらべつさんうどん イベント開催



1月 冬季高齢者安全運転体験講習会開催



12月 地域交通の実証運行実施



7月 D1 グランプリ開催



7月 更別和牛改良組合設立30周年



6月 元内閣総理大臣 小泉純一郎さん来村

# リサイクルセンターからのお知らせ

今月号と合わせて配布している資源物分別ポスター「リサイクルセンターで受け入れている資源物」もお読みいただき、正しい利用にご協力をお願いします。

## 受入日・時間を守ってください

- ◆受入日  
火・木・土・日曜日(年末年始を除く)
- ◆時間  
【4月～10月】 8時00分～17時00分  
【11月～3月】 9時00分～16時00分  
※上記以外は敷地内立入禁止です。

## 持ち込むときの注意点

持ち込まれる資源物の汚れが目立っています。汚れているプラスチック容器類やペットボトル、空き缶、ビンなどは資源物として再生できないためお持ち帰りいただいています。事前にしっかりと洗浄し、乾燥させてから持ち込んでください。なお、汚れのひどいものは各家庭で燃やせないごみとして処分してください。

## 受け入れられない主なもの

- ◆メーカーや回収業者、一部販売店へ引き取りを依頼してください  
(例)家電4品目(洗濯機・衣類乾燥機、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン)、パソコン
- ◆販売店へ引き取りを依頼してください  
(例)消火器、高圧ガスボンベ、金庫、バイク
- ◆大型ごみとして出してください  
(例)スキー板、ソファ

## 資源物の持ち出しは禁止です

リサイクルセンターへ持ち込まれたものの持ち出しを禁止しています。まだ使えそうなものがあったとしても持ち帰らないでください。

## 生ごみの受入について

処理機械が故障する原因となりますので、生ごみ以外は処理機械に入れしないでください。誤って生ごみ以外のものを入れてしまった場合は、必ず作業員にお知らせください。

※処理機械に入れてはいけない主なもの  
鶏の骨、貝殻、とうもろこしの芯、ビニール袋、プラスチック製品、紙

- ◆生ごみから作った堆肥を、1袋(約15kg入り)200円で販売していますのでご利用ください。

## 4月から受入を再開します

- ◆木くず、木製品  
・処理機械が故障する原因となりますので、**金属やガラス、プラスチックなど木以外の部分は必ず取り除いてから**出してください。  
・生木、木製品を問わず、**長さは1m以内にカット**してください。  
・ペンキやタールといったニス以外で塗装されたものは、**受入の対象外**です。
- ◆無色のコンクリート、ブロック  
・受入の対象は、**無色のコンクリート、ブロックのみ**です。それ以外は対象外ですので絶対に置かないでください。
- ◆落ち葉、芝、花殻  
・**野菜や果物は対象外**です。
- ◆金属ごみ  
金属が80%以上のものが対象です。  
(例)自転車、金属なべ、フライパン

- 問い合わせ  
役場住民生活課環境衛生係 ☎52-2112

## 北海道社会貢献賞を受賞

### 本多 芳宏さん(東栄区)

永年にわたり地方自治の発展に貢献されたご功績が認められ、本多芳宏さんが令和元年度北海道社会貢献賞(自治功労者)を受賞しました。

本多さんは、平成11年5月から平成31年4月までの5期20年にわたり村議会議員を務められ、平成19年5月からの12年間は村議会副議長として、村民の福祉の向上のために尽力されてきました。

1月29日に役場で伝達式が行われ、十勝総合振興局の須藤正之副局長より表彰状と記念品が手渡されました。

本多さんは議員生活を振り返り「現在の村を形づくるさまざまな議論の場に携わってきました。長く議員として務められたのは地域みなさんのおかげです」と話してくれました。



左から須藤副局長、本多さん、西海副村長

## 地域おこし協力隊に新隊員

地域おこし協力隊員(地域活性化支援員)に、東京都出身の松前好博さんが着任しました。

以前は、経済産業省の職員として新規事業の起業支援や新エネルギーの普及振興を担当。

2月25日に行われた着任式では、西山村長から「豊富な経験を活かして活躍してくれることを期待しています」と激励の言葉が送られました。

趣味は道の駅スタンプラリーや温泉巡りという松前さん。村の魅力発掘やスマート農業の推進を担当することについて「地域に密着した取り組みをしてみたいと考えていました。生活になじむところから始め、議論を深めながらアイデアを出していきたいです」と意気込みを語ってくれました。



左から西山村長、松前さん

## 献血を実施します

輸血用の血液が大変不足しています。輸血を必要としている方々のために、みなさんのご協力をお願いします。

- 日時・場所  
3月30日(月)  
10時00分～11時30分:JAさらべつ駐車場  
13時00分～16時30分:役場前駐車場
- 問い合わせ  
役場住民生活課住民活動係 ☎52-2112

ご厚意に感謝します  
幕別町の有限会社大坂林業より30万円の寄付金をいただきました。  
寄付金は「その他目的達成のため村長が必要と認める事業」に使わせていただきます。

## 3月は「自殺対策強化月間」です

3月は、進学や就職、職場の異動など生活環境が大きく変動する時期であり、さまざまなストレスを抱えやすく、全国的に自殺者が増加する傾向にあります。「誰も自殺に追い込まれることのない更別村」の実現を目指すために、自分の心の状態の変化に気づき、周りの親しい方もSOSに気づいてあげることが大切です。

### こころのサイン

- 気分が沈み、やる気がなくなる
- 不安や緊張が高まる
- 急に涙が出てくる
- 人付き合いが面倒になる

### からだのサイン

- 肩こりや頭痛、腹痛などの痛みがある
- 寝つきが悪い、夜中や朝方に目が覚める
- 食欲がなくなる、または食べ過ぎる
- めまいや耳鳴りがする

気持ちや体調の異変は、体から発せられる危険信号です。自分のストレスサインに気づき、早めに対処することで深刻な事態になることを防ぐことができます。

### ○ 見守る方へ

#### 気づき

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

家族や仲間の言動・体調の変化に敏感になり、相手の周りへのサインになるべく早く気づきましょう。

#### 傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

相手の気持ちを否定したり、励ましをすると逆効果。気持ちを尊重・共感した上で、相手を思う気持ちを伝えましょう。

#### つながり

早めに専門家に相談するよう促す

心の病気や社会・経済的な問題を抱えているようなら、本人に理解のある家族や友人などキーパーソンと連携し、専門家への相談につなげましょう。

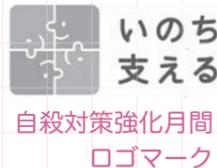
#### 見守り

温かく寄り添いながら、じっくり見守る

体や心の健康状態について、自然な雰囲気の中で声をかけて、焦らずに優しく寄り添いながら見守りましょう。

### ○ こころの相談に関する窓口

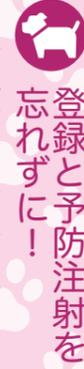
相談窓口	電話番号	受付時間
役場保健福祉課保健推進係	53 - 3000	平日8時30分～17時15分
北海道いのちの電話	(011)231 - 4343	24時間365日対応
	(0120)783 - 556	毎月10日に24時間開設
よりそいホットライン	(0120)279 - 338	24時間365日対応



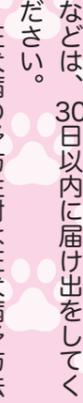
愛犬と一緒に暮らすために

安らぎを与えてくれる大切なパートナーとして、村では多くの犬が飼われています。しかし、その一方で放し飼いや糞の放置などの苦情・相談が役場に寄せられることがあります。

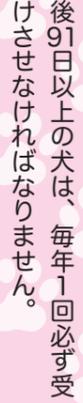
人と犬がともに暮らしていくためには、ルールとマナーを守らなければなりません。飼い主としてのルールについて見直してみましよう。



**登録と予防注射を忘れずに！**  
犬の所有者は、犬を取得した日（生後90日以下の犬を取得した場合、生後90日を経過した日）から30日以内に犬の登録をしなければなりません。登録は1回行えば生涯にわたって有効です。また、犬が死亡した場合や所在地が変更になった場合などは、30日以内に届け出をしてください。



**後始末は飼い主が責任を持って！**  
散歩のときなど自宅の敷地外で糞を排せつしたときは、持ち帰り適切な処理をするよう「更別村ごみの散乱等の防止に関する条例」で定められており、糞を放置した場合には条例違反となります。



**放し飼いは絶対にダメ！**  
犬の放し飼いは近隣住民など多くの人へ迷惑をかける行為です。犬は必ずつないでおくか、檻の中や室内で飼ってください。また、散歩の際は必ずリードなどをつけ、逃げ出したり周りの人に危害を加えたりしないように管理しましょう。



**迷い犬や野犬は連絡を！**  
飼っている犬がいなくなったときや、迷い犬を発見した場合は、役場住民生活課に連絡をお願いします。犬の帰りを待つ飼い主や、野犬によって迷惑を受けている方がいるかもしれませんので、ご協力ください。

● 問い合わせ  
役場住民生活課環境衛生係  
☎ 52・2112

## 犬の巡回登録・狂犬病予防注射のお知らせ

### ①実施日時

4月15日(水)

場所	時間
勢雄区会館	9:30～10:20
平和区会館	10:30～10:50
旭区会館	11:00～11:20
更別東区会館	11:30～11:50
上更別南区会館	13:10～13:50
上更別消防会館	14:00～14:30

4月16日(木)

場所	時間
南更別区会館	9:30～10:20
昭和区会館	10:30～10:50
更南区会館	11:00～11:20
更生区会館	11:30～11:50
更別区会館	13:10～13:40
十勝農業共済組合更別家畜診療所	14:00～14:30

### ②対象

- ◆登録  
取得から30日以内の犬  
※生後90日以内の犬を取得した場合は、生後91日以降
- ◆予防注射  
生後91日以上のすべての犬

### ③料金

- ◆登録料 3,000円(初回のみ)
- ◆予防注射 3,110円(注射済票交付手数料含む)  
※おつりがないようにご用意ください。

### ④狂犬病予防注射済証(ミシン目入り用紙)

役場から犬の登録をしているみなさんへ3月下旬に発送する予定です。当日忘れずに持参してください。

### ⑤その他

- ◆犬も注射を受けるときは緊張します。必ず散歩のときに使用するリードなどを付けてきてください。
- ◆動物病院で予防注射を受けた場合は、お手数ですが動物病院で発行された注射済証をお持ちになり、役場で「注射済票」の交付を受けてください。  
※交付手数料として550円が必要です。



2/5 災害時に必要な備えを確認  
赤十字奉仕団研修会

農村環境改善センターで村赤十字奉仕団の研修会が開催され、多くの団員や住民の方が参加しました。とかち防災マスターネットワークの谷口榮子さんを講師に、冬の災害対策として、暖房器具の使い方などを日頃から確認することや、ポリ袋を使った防寒衣料の作り方を学んだ後、炊き出しとしてお湯を入れただけで食べられるチキンライスと惣菜缶詰の試食を実施。参加した方は「防寒衣料が暖かく驚きました。手軽なので家族の分も作りたいです」と話していました。



1/26 冬を存分に楽しむ  
さらべつ雪中運動会

ふるさと館で十勝さらべつ熱中小学校の生徒有志が企画した「さらべつ雪中運動会」が開かれました。村内をはじめ道内や姉妹校のある宮城県小林市などから約80名が参加。競技はチーム対抗戦で行われ、雪上綱引きやスノーフラッグ、そりりレーなど6種目が行われ、白熱する競技内容に会場からは絶えず歓声が上がっていました。競技終了後には、手作りのおにぎりや豚汁が振る舞われ、参加者のみなさんは体を温めていました。



2/21 相手のため、自分の将来のために  
SNS等非行防止教室

上更別小学校の5・6年生の児童が、帯広警察署の警察官からインターネット上での交流の危険性を学びました。ゲームアプリやSNSなどで気軽につながりが作ることができ便利な反面、使い方を誤ると相手を傷つけてしまったり、自分の将来に影響してしまうこともあるインターネット。授業後、児童たちは日頃の使い方を振り返って、気づいたことを改めようと考えている様子でした。



2/13 育児スイッチをオンに  
お父さん応援講座

老人保健福祉センターで「お父さん応援講座」が開かれ、親子17名が参加しました。育児に携わるお父さんを対象とした講座は初めての開催。講師に育児ネットめむろ・パパスイッチ実行委員長の嶋野丈治さんが招かれ、自身の経験を交えた育児のポイントの解説と、子どもと一緒に楽しめる紙飛行機などの工作教室が行われました。参加した方は「子どもとのかけがえのない時間を大切にしようと考えていました」と話していました。



2月1日、今年で44回目となる「更別村小学校及び更別村内スケート大会」が村民スケートリンクで開かれ、幼児から大人まで多くの方が参加しました。競技は小学1年生の部から行われ、日頃の練習の成果を試そうと懸命に滑る子どもたちに、家族や先生、地域のみなさんから温かい声援が送られていました。2つの種目で大会新記録が生まれ、滑りを目の当たりにした方たちからは歓声が上がっていました。



2月14日、更別小学校の5年生と上更別小学校の5・6年生が茶道の作法を体験しました。村の子ども夢基金事業を活用して毎年開かれているこの教室。茶道サークルのみなさんにより、千利休の流儀を受け継ぐ肥後古流の作法で薄茶が点てられ、児童たちは、味噌味のあんを道明寺粉で包んだまんじゅうと一緒に和のひとときを楽しみました。体験後に感想を聞くと「程よい甘さになり、美味しかったです」と話してくれました。

# 村からのお知らせ

## Information from the Village



### 各種アイコンの説明

📣 = お知らせ 🏠 = 健康・福祉 👤 = 募集 💰 = 税金 📖 = 国民年金

📅 とき 📍 場所 🎯 対象 💰 料金  
📄 定員 📄 申し込み 📞 問い合わせ  
☎ 電話番号 📠 ファクス 📧 メールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。  
※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。

タリントを設定してください。  
●トラブル事例集  
実際に起きたトラブルの事例をもとに、予防法と対策法を「インターネットトラブル事例集(2018年度版)」にまとめましたので、活用ください。  
https://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/joho\_tsusin/kyouku\_joho-ka/jireishu.html  
☎ 総務省北海道総合通信局 情報通信部電気通信事業課  
☎ 011-709-2311

**無戸籍でお困りの方へ**  
無戸籍とは、何らかの理由により出生届が提出されないこと、子やご自身が戸籍に記載されていないことをいいます。  
主な理由としては、婚姻中または離婚後300日以内に子が生まれたことにより、その子が元夫の子ではないため出生届を提出しないことにより無戸籍となるケースです。  
無戸籍の方は、戸籍に記載がないため、身元を証明することができず、生活上さまざまな不利益を受けることがあります。また、戸籍をもとに作られる住民票がないため、各種行政サービスを受けることができない場合があります。  
無戸籍でお困りの方は、役場住民生活課戸籍窓口係にご相談ください。また、無戸籍の方を戸籍に記載するための手続きに



ついて、釧路地方法務局帯広支局にも相談窓口がありますのでご相談ください。  
●法務省民事局ホームページ  
http://www.moj.go.jp/MINJI/minji04\_00034.html  
☎ 釧路地方法務局帯広支局 役場住民生活課戸籍窓口係  
☎ 24・5823  
☎ 52・2112

**令和2年度保険料率改定のお知らせ**  
令和2年3月分(4月納付分)から健康保険料率は10.41%(プラス0.10ポイント)、介護保険料率は1.79%(プラス0.06ポイント)となります。  
健康保険料率と介護保険料率の引き上げについて、ご理解ください。詳しくは、役場住民生活課戸籍窓口係  
☎ 011-726-0352

**募集**  
●養士または管理栄養士を募集します  
4月1日から勤務する臨時職員(栄養士または管理栄養士)を募集します。勤務条件など詳しくはお問い合わせください。  
●業務内容  
母子保健業務(乳幼児健診、栄養相談、健康教育など)  
☎ 役場子育て応援課母子保健係  
☎ 53・3700

**警察官採用試験のお知らせ**  
北海道警察では、令和2年度第1回警察官採用試験の受験者を募集しています。  
●受験資格  
昭和63年4月2日〜平成15年4月1日生まれの方  
●試験区分  
◆A区分  
大学を卒業した方、または来年3月までに卒業見込みの方(短大は除く)  
◆B区分  
A区分以外の方(高校在学中の方は除く)  
●採用予定人数  
男性A区分 120名程度  
男性B区分 40名程度  
女性A区分 35名程度  
女性B区分 15名程度

### お知らせ

**インフルエンザ予防接種費用の助成について**  
インフルエンザの予防接種を村外の医療機関で接種された方に対し、接種費用の一部を助成しています。  
●対象  
生後6か月以上の村民  
●助成金額  
接種にかかった金額から自己負担額1000円を除いた金額を助成します。ただし、助成金額の上限は2000円です。  
●手続き  
接種金額が記載された領収書と印鑑、口座番号がわかるものを持参し、申請書を役場保健福祉課へ提出してください。申請書は保健福祉課にあります。  
●申請期限  
3月31日(火)  
☎ 役場保健福祉課保健推進係  
☎ 53・3000

**要約筆記奉仕員の養成講座を開催します**  
要約筆記は、難聴など聞こえの自由な方に会話や講演会などの内容を文字にして伝えます。  
●講座の内容  
要約筆記の基礎知識、聴覚障害者との交流など  
☎ 4月28日(火)〜7月28日(火) 10時00分〜15時00分 全13回

**国民年金の任意加入制度について**  
65歳から受けられる老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまで40年間国民年金保険料を収めると、年金を満額受け取ることができます。  
しかし、保険料の納め忘れなどにより納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることで満額に近づけることができます(任意加入はお申し出の日からとなります)。  
なお、老齢基礎年金を受け取るためには保険料の納付済期間や保険料の免除期間などが原則10年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は70歳になるまで任意加入することができ、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限ります。また、外国に在住する日本国民

**税金**  
**自動車税種別割の住所変更をお忘れなく**  
自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。引っ越しなどで住所が変わったときは、運輸支局で変更登録をしてください。令和2年度の自動車税種別割納税通知書が確定にお届けするために、3月中の住所変更をお願いします。  
●住所が変わったとき  
●(変更登録)  
●自動車を買ったとき  
●(移転登録)  
●自動車を使用しなくなったとき  
●(抹消登録)  
変更登録が間に合わないときは、札幌道税事務所にご連絡いただくか、道税ホームページから自動車税種別割の住所変更手続きをしてください。  
☎ 札幌道税事務所自動車税課  
☎ 011-746-1197

### お知らせ

**子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ**  
いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育てやしつけなどの家庭教育に関する悩みなどをご相談ください。また、ホームページに相談事例を掲載していますので、左記のURLをご確認ください。  
●相談事例  
http://www.dokyo.i.pref.hokkaido.g.jp/hk/ssa/soudan\_jrei.pdf  
●来所相談  
子ども相談支援センター(札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階)  
平日10時00分〜16時00分  
(土・日・祝、年末年始は休み)  
※下記の電話相談で予約してください。  
●メール相談  
doken.soudan@hokkaido.ed.jp  
※お急ぎの場合は、下記の電話相談をご利用ください。

### お知らせ

**お子さんが安心安全にスマートフォンを利用するために**  
満18歳未満のお子さんにスマートフォンなどのインターネット接続機器を利用させる場合、保護者の方は次の点に十分注意してください。  
①適切にインターネットを利用する  
SNSを利用して子どもたちが言葉巧みに誘い出し、事件やトラブルに巻き込まれる深刻な事件が発生しています。インターネットに関する知識や情報モラル、コミュニケーション能力を親子で身につけ、正しく利用しましょう。  
②家庭のルールを作る  
長時間の利用によるネットの依存症も増加しています。適切な生活環境が身につけられるように、お子さんと一緒に話し合い、ご家庭のルールを作りましょう。その際、「利用時間は夜9時まで」など具体的に決めることが重要です。  
③フィルタリングを設定する  
フィルタリングは、知識が十分ではないお子さんが、不意に違法・有害サイトに接続しないよう制限する機能です。子どもたちが事件・事故に巻き込まれないように、スマートフォンなどには必ずフィル





# 更別農業高校 ニュース

## 学校生活の思い出

3年A組 山下 幹太  
私は高校に入学しましたが、何の目標もなく、ただ作業しているような感じの日々を送っていました。しかし、学年が上がると友人も増え、学校が楽しいと思うようになりました。そんな私が高校生活で初めて頑張ろうと思ったことがあります。それは3年生での実績発表大会です。私は生物活用分会の発表者になりました。校内選考を勝ち抜き、東北道大会出場を決めたため、10分間の発表を原稿を見ないで行わなければなりません。冬休み中も学校に通い、家でも必死に練習しました。残念ながら全道大会へは進めませんでした。本気で頑張る経験ができ、感謝しています。



3年B組 高橋 優実  
長いようで短い3年間、いろいろな思い出を作ることができました。特に思い出になったことは3年生最後の球技大会です。3Bは昨年、バスケットボールで1位でしたので、2年連続優勝を目指し練習を重ねました。大会当日、クラスの一人ひとりが力を尽くして挑みました。みんな勝ち上がり、優勝決定戦で1年生と戦い、優勝することができました。クラスが団結して球技大会に取り組めたことが一番の思い出です。このクラスで良かったです。



## ジャパンカップ初優勝!

本村出身の田中選手は、今シーズン、ジャパンカップスピードスケートの1000mとマススタート(1周400mを16周し、獲得したポイントで順位が決まるレース)に出場。昨年11月に盛岡市で開催された第2戦のマススタートで初優勝を果たしました。レースを振り返り、「強い選手がそろう大会で優勝でき、素直に嬉しいです」と話す田中選手。



写真前が田中選手(今年2月に八戸市で行われた第4戦の滑走の様子)

基礎練習を大切に、厳しい環境の中でライバルと競い合うことでスケートの楽しさを実感。「スケートが好き」という気持ちが競技を続ける原動力になっているとのこと。村のみなさんには「リンクで声をかけてくれてありがたいです。また頑張ろうと励みになります」と笑顔で話し、スケートに取り組む子どもたちには「続けていたら良いことがあると信じ、スケートが好きという気持ちを持ち続けてほしいです」とエールを送りました。

来シーズンに向けては「自己ベストの更新を目指し、楽しみつつも挑戦していきたいです」と意気込みを話してくれました。

## 田中 姫麗 選手

更別中央中学校卒業後、白樺学園高校に進み、現在は大東文化大学スケート部に所属。将来は「子どもたちと向き合い、スケートの楽しさを伝えられる指導者になりたい」。

## ポスターコンテスト

「平和への道のり」をテーマに開催された『第32回ライオンズ国際平和ポスターコンテスト』に、本村から更別小学校の和田一花さん(6年)、更別中央中学校の山角茉里さん(1年)、川上真依さん(2年)の3名が応募。川上さんが道北・道東地区の優秀賞を受賞しました。

2月21日には更別中央中学校で更別ライオンズクラブの神成哲也会長から賞状と記念品が手渡されました。

川上さんは「人々が手を取りあって平和な世界を作っていければという願いを込めて描きました。受賞できて嬉しいです」と話していました。



写真左から山角さん、川上さん、神成会長

## 中学生が受賞!

## エッセイコンテスト

『JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2019』で、更別中央中学校が特別学校賞を、高瀬美咲さん(2年)が青年海外協力隊北海道道東OB会会長賞を受賞しました。2月19日にJICA北海道(帯広)の沢田博美代表から賞状と記念品が贈られました。

高瀬さんは『よりよい未来のために私達ができること』と題し、持続可能な開発のための17のグローバル目標(SDGs)について調べて感じたことを記しました。賞を受けて「書き上げるまでに苦労しました。受賞に驚いたとともに嬉しいです」と話していました。



写真左から鎌水真さん(2年)、水口歩美さん(2年)、高瀬さん、沢田代表

## letter from Takeshi

## 村長室 だより

NO.49

多くの意見・要望を村政に!



## 前内閣府特命担当大臣 片山さつき参議院議員が本村を視察

2月2日(日)、前内閣府特命大臣として地方創生・生涯活躍のまちの推進に先頭に立つて国政を担ってきた片山さつき参議院議員が更別村を訪れ、本村が推進しているICT(情報通信技術)を活用した農業や介護・医療現場を視察されました。今回の訪問は、最先端技術を活用して地域づくりを進める「スーパーシティ構想」に基づき、豊かで持続可能な村づくりを目指す本村の取り組みの視察を希望され、実現したものです。

最初に村内の大規模農場「コタニアグリ」を訪れ、GPS付き大型トラクターに試乗し、ドローンによる融雪剤散布のデモンストラーションも見学されました。続いて、スマートフォンを活用した入所者の健康管理に取り組む「元気の里さくらべつ」やPCソフトによる施設運営を行う「コムニの里さくらべつ」を訪れ、多くの質問を交えながら、本村の福祉ゾーンを熱心に視察されました。国保診療所では、山田所長から電子カルテやICTを活用した多

~子どもからお年寄りまで  
笑顔と笑い声があふれ、  
一人ひとりが輝く村~



視察には、喜多道議や若園JAさらべつ代表理事組合長、高木村議会議員、織田村議会副議長、森田更別森林組合長をはじめとするみなさまにも同行いただきました。今回の視察を機に、これまで以上に国や道との連携を密にし、自覚と責任をもって村政の運営と執行に意欲的に取り組んでまいりたいと考えています。

職種の診療情報共有システム「バイタルリンク」の説明を受け、遠隔医療の導入効果や最先端医療通信技術の可能性について意見交換がされました。

その後、「十勝さらべつ熱中小学校」に移動し、東大サテライトオフィスでは平藤特任教授よりスマート農業について、私からは地方創生事業の取り組みや、本村が目指すスーパーシティ構想についてお話をさせていただきました。

片山議員は、大規模農業のスケールの大きさと生産性向上の取り組みの素晴らしさに驚かれるとともに、国の基本である農業振興の重要性や、超少子高齢化社会において住民のQOL(生活の質)を下げないためにスーパーシティ構想が極めて人間的で政治的でありながら科学的で合理的であることを強調され、「更別村からも素晴らしい提案を!」とのエールをいただきました。

視察には、喜多道議や若園JAさらべつ代表理事組合長、高木村議会議員、織田村議会副議長、森田更別森林組合長をはじめとするみなさまにも同行いただきました。今回の視察を機に、これまで以上に国や道との連携を密にし、自覚と責任をもって村政の運営と執行に意欲的に取り組んでまいりたいと考えています。

HAPPY BIRTHDAY!  
1歳になりましたが



石川 いしかわ

奨 しょう  
くん

平成31年3月25日生  
曙町

絵本にアンパンマンと抱っこ大好きな奨です！

満面の笑顔でいつもパワーと癒しをくれる我が家のアイドルです♡

いっぱい食べて遊んで、明るく健康やかに成長してね♡

慶・あゆみ



阿部 あべ

勇利 ゆうり  
くん

平成31年3月9日生  
新栄町

勇気を持って育ち、よく気が利く人になりますように。

大きくなるために、よく食べて好き嫌いしない勇利。

きになったらとことん突き進め！

考平・寛子

戸籍の窓口

誕生おめでとう

しま だ せい わ 島 田 聖 絆 くん (勢雄区) 千聖  
わた ぬき れん や 綿 貫 蓮 也 くん (協和区) 太一・佑梨江  
かし じゆ まつ 岸 朋 松 くん (柏町) 真希・優希子  
わか その き き 若 園 咲 来 ちゃん (更別東区) 隆史・沙耶花

お悔み申し上げます

爲 廣 登 さん (錦町) 94歳  
佐 藤 ゆ美子 さん (更別区) 92歳  
大 西 洋 子 さん (勢雄区) 81歳

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録

613日(2月29日現在)

■地域安全運動のお知らせ

スマートフォンに「不正サーバーにアクセスされている」、「個人情報を消すために保証金が必要で、電子マネーで支払う必要がある」といった金銭を要求するメールを送る詐欺事件が発生しています。何らかの料金の支払いとして、コンビニエンスストアで電子マネーを購入して支払うよう指示された場合は、詐欺を疑ってください。料金の支払いに関するメールやはがき、封書などが届いてもすぐに信用せず、このような電話が来たときには詐欺を疑い、ご家族や警察に相談しましょう。

人の動き

2020年2月1日現在

※( )内の数字は前月比



総人口  
3,158人  
(+1人)



男性  
1,556人  
(±0人)



女性  
1,602人  
(+1人)



世帯数  
1,326世帯  
(-2世帯)